

第7回野生動物保全繁殖研究会大会プログラム

第1日目 2024年9月10日(火)

会場：ときわ湖水ホール 大展示ホール

12:30~13:00	開場・受付
13:00~	司会進行 橘 淳一 大会実行委員(姫路市役所) 開会挨拶 多々良成紀 大会長(宇部市ときわ動物園 園長) 事務連絡 木村嘉孝 大会実行委員長(宇部市ときわ動物園)
13:10~	研究進捗発表(口頭3題)
13:10~13:30	O-01 スマトラトラの介添え哺育の取り組みと発情ホルモン濃度動態について 横濱悠大(東京動物園協会恩賜上野動物園)ほか
13:30~13:50	O-02 ツシマヤマネコにおける糞中エストロゲン濃度動態を指標とした卵胞発育状況と発情兆候の関係 井戸優海(岐阜大学大学院自然科学技術研究科)ほか
13:50~14:10	O-03 雄のアムールヒョウにおけるテストステロン濃度動態の季節変化と精液性状との関係について 小澤賢一(東武動物公園)ほか
14:10~14:25	休憩
14:25~	研究進捗発表(口頭3題)
14:25~14:45	O-04 雌アジアゾウにおける液体クロマトグラフィー質量分析を用いた発情周期中のジェスターゲン動態解析 片桐有乃(帯広畜産大学大学院畜産学研究科)ほか
14:45~15:05	O-05 アジアゾウにおける発情周期の偽発情期および発情排卵期と出産期の膣前庭粘膜面の肉眼的変化 佐藤康弘(名古屋市東山動物園), 楠田哲士(岐阜大学応用生物科学部)ほか
15:05~15:25	O-06 アジアゾウ雌1頭における血中ホルモン動態と陰部及び行動の変化について 中川大輔(京都市動物園)外
15:25~15:30	休憩
15:30~15:45	総会 小林弘忠 研究会副会長(姫路市立動物園) 中川大輔 研究会事務局長(神戸どうぶつ王国) 江崎幸子 研究会会計担当(神戸どうぶつ王国) 中田 都 研究会監事(鯖江市役所 鳥獣害のない里づくり推進センター)ほか
15:45~15:55	記念撮影, 休憩, 事務連絡
15:55~17:20	ポスター発表コアタイム(P-01~19)

(当日の進行状況によりスケジュールに変更が生じる場合があります)

第2日目 2024年9月11日(水)

会場：ときわ湖水ホール 大展示ホール(午前)

宇部市ときわ動物園(午後)

9:00~9:25	受付, ポスター発表(閲覧のみ)
9:25~9:30	司会進行 橋 淳一 大会実行委員(姫路市役所) 事務連絡 木村嘉孝 大会実行委員長(宇部市ときわ動物園)
9:30~	研究進捗発表(口頭3題)
9:30~ 9:50	O-07 京都水族館におけるハンドウイルカの繁殖について 山田研祐(京都水族館)ほか
9:50~10:10	O-08 ハンドウイルカにおける液状保存精液を使用した人工授精の成果について 柏木伸幸(かごしま水族館)ほか
10:10~10:30	O-09 ハンドウイルカにおける液状保存精液を用いた簡易的な人工授精の試み 山形寛直(マクセル アクアパーク品川)ほか
10:30~10:40	休憩
10:40~	研究進捗発表(口頭4題)
10:40~11:00	O-10 オウサマペンギンの末期卵への対応について 大森美穂(アドベンチャーワールド)ほか
11:00~11:20	O-11 アフリカハゲコウの繁殖 大下 梓(秋吉台自然動物公園)ほか
11:20~11:40	O-12 ウミウにおける全国の鵜飼地の飼育個体と捕獲地の野生個体の性比の比較 平田絢子(岐阜大学大学院連合農学研究科)ほか
11:40~12:00	O-13 ジェフロイクモザルおよびシロテナガザルにおける徐放性GnRH作動薬を用いた繁殖抑制方法の検証 對馬隆介(北海道大学大学院獣医学院/宇部市ときわ動物園)ほか
12:00~12:05	閉会挨拶 木村嘉孝 大会実行委員長(宇部市ときわ動物園) 小林弘忠 研究会副会長(姫路市立動物園)
午後	各自移動, 昼食
	施設見学 宇部市ときわ動物園 自由見学

(当日の進行状況によりスケジュールに変更が生じる場合があります)

ポスター発表リスト (19 題)

会場：ときわ湖水ホール 大展示ホール

<p>コアタイム 1 日目 2024 年 9 月 10 日 15:55~17:20</p> <p>休憩時間中や 2 日目の口頭発表 開始前等にも ご覧ください</p>	<p>P-01 動物園水族館繁殖研究アライアンスの活動報告 (2023 年度) 尾形光昭 (動物園水族館繁殖研究アライアンス/横浜市繁殖センター) ほか</p>
	<p>P-02 アフリカゾウにおける排卵の再開のための取り組みについて 曾地千尋 (仙台市八木山動物公園) ほか</p>
	<p>P-03 飼育下ミナミシロサイにおける黄体ホルモン製剤および GnRH 製剤を用いた発情・排卵誘起状況の検証 神崎野道 (岐阜大学大学院自然科学技術研究科) ほか</p>
	<p>P-04 飼育下ミナミシロサイにおける糞を介した嗅覚刺激による繁殖促進の可能性について (文献紹介) 神崎野道 (岐阜大学大学院自然科学技術研究科) ほか</p>
	<p>P-05 飼育下の雌カバにおける糞中プロゲステロン代謝物濃度動態からみた排卵周期の季節性 高柳真世 (東京動物園協会野生生物保全センター) ほか</p>
	<p>P-06 マヌルネコにおける糞中ホルモン代謝物濃度動態を指標とした妊娠判定 井戸優海 (1 岐阜大学大学院自然科学技術研究科) ほか</p>
	<p>P-07 野生ネコ科動物の体外受精実用化に向けたイエネコ卵子の体外成熟培地の検討 西本千夏 (京都大学野生動物研究センター) ほか</p>
	<p>P-08 調整中</p>
	<p>P-09 ジャイアントパンダの眼疾患時および発情期における尿中コルチゾール濃度の変化 谷口祥介 (神戸市立王子動物園) ほか</p>
	<p>P-10 ジャイアントパンダの偽妊娠期における育児様行動と妊娠期・偽妊娠期の尿中オキシトシン濃度の変化 谷口祥介 (神戸市立王子動物園) ほか</p>
	<p>P-11 飼育下ジャイアントパンダにおける妊娠期および出産後のオキシトシン分泌と育子行動の関係 沼本紘幸 (岐阜大学大学院自然科学技術研究科) ほか</p>
	<p>P-12 フタユビナマケモノにおける糞中の性ステロイドホルモン濃度動態を指標とした妊娠期の非侵襲的モニタリング 福井 杏 (岐阜大学大学院自然科学技術研究科) ほか</p>
	<p>P-13 フタユビナマケモノにおける毛根および糞由来 DNA を用いた PCR 法による性別 福井 杏 (岐阜大学大学院自然科学技術研究科) ほか</p>
	<p>P-14 屋内飼育下でのミナミアメリカオットセイにおける照明管理が栄養状態と発情周期に及ぼす影響 長岡由美子 (すみだ水族館) ほか</p>
	<p>P-15 妊娠中のバンドウイルカ血液中で安定して発現するリファレンス遺伝子の選定 安齋政幸 (近畿大学先端技術総合研究所) ほか</p>
	<p>P-16 野生ニホンライチョウの精液利用を目的とした人工授精技術開発の取り組みに</p>

	<p>ついて 田坂樹里（横浜市繁殖センター）ほか</p>
	<p>P-17 飼育下アデリーペンギンのつがい外父性の検出と遺伝的多様性評価 原萌衣奈（岐阜大学大学院自然科学技術研究科）ほか</p>
	<p>P-18 調整中</p>
	<p>P-19 群飼育下ニホンウズラ (<i>Coturnix japonica</i>) へのインプロバック投与による乗駕行動の抑制効果 星野 智, 中川大輔（京都市動物園）ほか</p>

■ 会場へのアクセス

会場：ときわ湖水ホール 大展示ホール

住所：〒755-0001 山口県宇部市大字沖宇部 254 番地 宇部市ときわ公園内

※お車でお越しの場合、ときわ湖水ホールはときわ公園東駐車場、ときわ動物園は正面駐車場または中央駐車場をご利用ください。

バスでお越しの場合、新山口駅からは宇部新川行き特急バス（1系統）、宇部新川駅からは東方面行きバス（1, E1～E9, 21～26, 75, 76）に乗車し、「ときわ公園入口」で下車してください。なお、JR 宇部線でお越しの場合は、「常盤駅」が最寄り駅になりますが、JR 宇部線は交通系 IC カードが使用できませんので、ご注意ください。





中国自動車道〈小郡IC〉	車で35分	ときわ公園
山陽自動車道〈山口南IC〉	車で30分	
山口宇部道路〈宇部南IC〉	車で5分	
JR 新山口駅	路線バス特急便30分 ときわ公園入口下車 (市内路線バス有)	
宇部線30分	JR 常盤駅 徒歩15分	
山口宇部空港	タクシー5分 (路線バス有)	

■ 参加者への注意事項

- 発表者の許可なく、録画、録音、撮影をすることは禁止します。必ず発表者の許可を得てください。開催者側で記録用に撮影させていただく場合がありますので、予めご了承ください。
- 振込後の不参加につきましては、原則として返金致しかねますのでご了承ください。ただし、新型コロナウイルス感染症に感染もしくは濃厚接触者と認定され、隔離期間にあたる等で不参加になった方については、参加費を返金しますので、ご連絡ください。
- 大会1日目は休園日にあたるため、以下の点にご注意ください。
 - ・動物園ゾーンへの入場はできません。
 - ・会場のときわ湖水ホール内のレストラン（ハワイアン リゾート カフェ レオラ）は営業していますが、その他周辺に飲食店がございませんので、ときわ公園周辺のコンビニエンスストアもご利用ください。

■ 口頭発表者への連絡事項

- 研究発表は質疑応答を含め、1題19分間です（目安：発表15分以内、質疑応答4分以内）、タイムキーパーが予鈴を鳴らし（14分・15分・19分）、残り時間をお知らせします。

■ 講演要旨集

- 講演要旨集は、参加者には当日配布します。大会不参加の会員の皆様には、大会終了後に郵送させていただきます（会議後に会員専用サイトでも PDF 版を閲覧できるようにする予定です）。
- 要旨集のコピーや第 3 者への無断配布等をご遠慮ください。ご自身で利用される場合はこの限りではありません。
- 過去の講演要旨集（冊子体）は、ご希望の方には有償頒布可能ですので、研究会事務局までご連絡ください。

大会講演要旨集バックナンバー 販売中（在庫限り）

- 第 1 回野生動物保全繁殖研究会大会講演要旨集** 34 ページ 1,500 円
（口頭発表 10 題，ポスター発表 25 題，特別講演 2 題）
- 第 2 回野生動物保全繁殖研究会大会講演要旨集** 39 ページ 1,500 円
（口頭発表 7 題，ポスター発表 29 題，特別講演 2 題）
- 第 3 回野生動物保全繁殖研究会大会講演要旨集** 49 ページ 1,500 円
（口頭発表 7 題，ポスター発表 33 題，特別講演 1 題，海外事例報告 1 題）
- 第 4 回野生動物保全繁殖研究会大会講演要旨集** 20 ページ 500 円
（口頭発表 6 題，特別講演 1 題，情報提供 1 題）
- 第 5 回野生動物保全繁殖研究会大会講演要旨集** 32 ページ 1,500 円
（口頭発表 13 題，ポスター発表 7 題）
- 第 6 回野生動物保全繁殖研究会大会講演要旨集** 40 ページ 1,000 円
（口頭発表 12 題，ポスター発表 14 題，大会開催記念シンポジウム 4 題）

6 冊まとめて 4,000 円（税込・送料込）

ご希望の方は、研究会事務局へお尋ねください。

本研究会は、「野生動物の保全および繁殖に関する研究や活動を行う様々な分野の機関が専門の枠を越えて技術協力や情報交換を図り、野生動物の保全繁殖活動を支援する」（会則第 2 条）ための勉強会として研究発表会を開催しています。

そのため、発表内容は未発表のものに限らず、ご自身が他の学会や研究会等で過去に発表された内容でも構いません。また、研究途上で完全な成果が得られていないもの、学生の卒論研究の内容、ご自身の研究だけでなく情報提供のような内容も歓迎いたします。ふるってご発表くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。